

千葉大学教育学部附属特別支援学校



〈教育目標〉

児童生徒一人ひとりが、仲間とともに活動する中で、個性を存分に発揮し、目当てと見通しをもちながら、自立的に生活できるようになる。

千葉大教育学部
附属学校としての
‘使命’

教育実践の研究校

千葉県内外へ教育実践を
発表・公開、研究協議会
の実施等

教員養成

教育学部と連携し、次世代
の教員を養成する
(教育実習等)

特色ある教育活動

各教科等を合わせた指導
「遊びの指導」「生活単元学習」
「作業学習」等の探究と実践

〈小学部〉 児童数：18名定員

- 学校生活に精一杯取り組む
- できるだけ自分の力で生活する
- 関わりを通して、興味関心を高め、
仲間を意識した生活をする

〈中学部〉 生徒数：18名定員

- 計画的に学校生活に参画する
- サポートを受けながら主体的に取り組む
- 集団生活での決まりを守り、自分の役割
を果たす



作業学習



産業現場等における実習

附属特支のゆるキャラ
ふたにゃん&わるにゃん



〒263-0001
千葉市稲毛区長沼原町312
TEL 043-258-1111
FAX 043-258-9303



遊びの指導



生活単元学習



作業製品販売会



生活単元学習

〈高等部〉 生徒数：24名定員

- 卒業後の家庭や職場、施設等で自分なりの自立した生活を送れるようにする
- 学校生活全般を通じて、卒業後に必要な知識、技能、態度を身に付ける



全校で取り組む「運動会」「ふよう祭」

少人数できめ細やかな指導・支援

小学部・中学部・高等部まで一貫した学習環境

個々のワークキャリア／ライフキャリアを意識したキャリア教育・進路指導

附属特支のこと教えて！～先生方からの声～

チームワークなら附属特支が一番！！

附属特支の働き方改革（一例）

「各教科等を合わせた指導」を
学びたくて附属に来ました！

学会発表や書籍の執筆など、新たな
関係者と接し、知見が広がりました

先生方、子どもたちの「挑戦したい！」
に寄り添う職場です（^v^）

毎週「一斉退勤日」があり、早く帰ることで生活
にメリハリがつくようになりました

少人数の良さを生かし、子どもたち
に向き合った授業づくりができる！

教育学部教授との「連携研究」を
通して、新たな学びが得られます

子どもたちの興味・関心、時期に合わせて柔軟
に学習内容を計画・実施することができる

長期の休暇が連続してとれるので、旅行や
資格取得の時間ができました！

附属幼稚園・小・中学校で
協力し合えるのが良い！

周囲の先生方の知識や経験がすごい！
毎日が勉強になる！

教育実習生の受け入れを通して、異なる
年齢の相手から良い刺激を受けています

毎週1回の短縮日課に会議を集約することで
時間的なゆとりをもてるようになりました